

平成19年度当初予算(案)における主な施策

平成19年2月14日



新潟県

当初予算における主な施策

1

被災地の「復旧」から、人と人のつながり、コミュニティ全体の再生に向けた「復興」へ取組を展開します

被災地の復旧・復興

当初県予算計上額 431億円

事業内容等

生活・生業再建等

住宅再建

- ・市町村が被災者に対して行う生活必需品の購入等の補助に対する助成
- ・住宅の補修・改築等に係る融資
- ・越後杉で家づくり促進事業
- ・民家保全のための小規模ながけ崩れ対策の実施

生業再建

- ・農地・農業用施設等の復旧
- ・中小企業事業主に係る融資
- ・離職者・廃業者を対象とした職業訓練の実施
- ・被災養鯉池等の復旧・共同利用畜舎の整備
- 心のケア
- ・教育復興加配教員・カウンセラーを配置

事業内容等

基盤施設・学校施設等の復旧・耐震補強等

- ・公共土木施設等の復旧
- ・災害再発防止のための河川の改良復旧(国直轄事業との連携)
- ・学校施設の耐震補強

など

事業内容等

基金メニュー

地域コミュニティ再生関係

- ・地域コミュニティ施設等再建支援
- ・集落共用施設等維持管理支援
- ・地域共用施設等復旧支援
- ・地域生活利便性確保(小売・サービス業再開支援)
- ・被災児童生徒の学区外通学支援
- ・地域復興デザイン策定支援

記録・広報関係

- ・「震災の記憶」収集・保全支援

産業対策関係

- ・地域商工業者販路開拓支援
- ・中小企業者販路開拓支援
- ・被災地商工業復興相談支援
- ・地域営農活動緊急支援

雇用対策関係

- ・被災地域緊急雇用創出
- ・被災地域若年者雇用対策

当初予算における主な施策

2

選ばれる新潟県づくりを進め、人口の自然減・社会減に対応していきます（少子化対策等）

(1) 安心して子どもを産み育てる環境整備

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|--|
| 【継・拡】子ども医療費助成事業 589百万円(:531百万円) | ・子どもの保護者の経済的負担の軽減を図るため、市町村が行う子どもの医療費助成事業に対して助成するとともに、子ども医療費の助成対象を拡大します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】小児救急医療体制整備事業 【再掲】 47百万円(:29百万円) | ・地域での小児急患受入体制の拡充支援や、適切な受診の啓発(電話相談等)を行い、保護者の不安解消や勤務医の負担軽減を図ります。 (福祉保健部) |
| 【新】産科遠隔医療診断ネットワーク整備事業 4百万円(:0百万円) | ・産科医師への支援及び安心して出産ができる環境づくりのため、光ファイバーを利用した遠隔医療診断システムの構築を支援します。 (福祉保健部) |
| 【新】サテライト保育ママ事業 11百万円(:0百万円) | ・私営保育所と連携した保育ママの居宅等で保育を行い、多様な保育ニーズにきめ細やかに対応します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】市町村児童環境づくり基盤整備事業(放課後児童健全育成事業) 284百万円(:238百万円) | ・保護者が就業等で昼間家庭にいないおおむね10歳未満の就学児童に対して、授業の終了後に適切な遊び場等を与えて健全育成を図ります。 (福祉保健部) |
| 【新】放課後子ども教室推進事業 15百万円(:0百万円) | ・放課後に子どもたちが安心して学習・スポーツなどの活動を行える場所づくりに取り組む市町村を支援します。 (教育委員会) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【継・拡】いじめ根絶に向けた総合的な取組 207百万円(:189百万円) | ・学校・家庭・地域が連携していじめ根絶に向けた県民運動を展開するとともに、スクールカウンセラーやハートフル相談員の配置、24時間電話相談窓口の開設等、相談指導体制を拡充します。 (教育委員会) |
| 【新】出会いの場・子育て支援調査事業 1百万円(:0百万円) | ・少子化対策の一環として、未婚化・晩婚化への対応や安心して子どもを産み育てるための独自の経済的支援策の実施について調査・検討するため、有識者による懇談会を設置します。 (福祉保健部) |
| 安心して子育てできる雇用環境整備に向けた取組の推進 | ・雇用環境整備を推進する中で、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)や男性の育児休業取得促進の視点をより強化した取組の実施や、子育てを応援する企業のPR等を検討します。 (産業労働観光部) |

(2) 住みやすいふるさとづくりと暮らしやすさの発信

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【新】地域活動体験プログラム事業 3百万円(:0百万円) | ・若者の地域活動への参加する機会などを増加させるため、学校や教育機関等に体験プログラムや活動場所をコーディネートすることで、若者と地域との関わりを促進します。 (県民生活・環境部) |
| 【新】ふるさとの川づくり協働事業 6百万円(:0百万円) | ・地域住民等が河川敷地を活動の場として有効活用し、併せてその周辺の除草・清掃を継続して行えるように基盤整備をします。 (土木部) |
| 【新】農と観光の連携による魅力づくり事業(おとなのグリーン・ツーリズム分) 【再掲】 3百万円(:0百万円) | ・団塊世代等を新たな対象とした魅力あるグリーン・ツーリズムを展開するため、観光ビジネスとの連携による物語性のある体験交流商品づくり等を支援します。 (農林水産部) |
| 【継・拡】定年就農者支援対策事業 14百万円(:11百万円) | ・中山間地域等における多様な担い手の一つとして定年就農者を位置づけ、県内外の定年退職(予定)者のニーズに応じた農業従事への取組を支援します。 (農林水産部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【新】環境を大切に作る人づくり・地域づくり推進事業 3百万円(:0百万円) | ・環境教育を推進するための基本方針の策定や地域環境資源を活用した環境教育モデル事業を行います。 (県民生活・環境部) |
| 【新】住みたい新潟・若者情報サポート事業 14百万円(:0百万円) | ・若者のUターン意識を醸成促進するため、情報誌やポータルサイトを制作し、新潟の暮らしの魅力等を発信します。 (県民生活・環境部) |
| 【継】定住促進(リブ・インにいがた)対策事業費 【再掲】 19百万円(:20百万円) | ・県人口の社会減対策として、「住みたい新潟・若者情報サポート事業」と連携を図り、従来のUターン関連事業に加え、首都圏大学との連携やインターネットでのUターン登録・情報発信を強化します。 (産業労働観光部) |
| 【新】新潟環境ブランド創造・発信事業 2百万円(:0百万円) | ・優れた環境等のブランド化に取り組むことにより、環境保全活動の活性化と環境のイメージアップを図るとともに、自然と調和し環境を大切に作るくらしの定着を促進します。 (県民生活・環境部) |
| 【継】人と動物のふれあい拠点施設整備事業 5百万円(:1百万円) | ・人と動物のふれあい拠点施設の建設に向け、運営手法の検討や、測量・地質調査などを行い、人と動物の共生するくらしづくりを推進します。 (福祉保健部) |

(3) 個を伸ばす人づくりの推進

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--------------------------------------|---|
| 【継・拡】未来を担う若者育成推進費 104百万円(:84百万円) | ・子どもたちの個性・能力を伸ばし、進路希望達成を支援するため、特色ある学校・学科の充実、地域産業との連携等により、学力の向上と、技術者・技能者としての基礎を培う教育等を推進します。 (教育委員会) |
| 【継】県立大学設置事業 64百万円(:56百万円) | ・本県の発展を担う中核的人材の育成を目指す新潟県立大学(仮称)の設立に向け準備を進めます。 (総務管理部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|-------------------------------------|--|
| 【新】大学魅力アップ支援プロジェクト 43百万円(:0百万円) | ・本県の大学の更なる充実と、県内高校生の県内大学進学を促進するため、大学の魅力向上に係る取組を支援します。 (総務管理部) |
| 【新】大和まちづくり検討チーム(仮称) たちあげ | ・教育や医療を核とした県外から人を呼べるまちづくりについてチームで検討します。 (知事政策局ほか) |
| 【新】望ましい教育環境整備促進費 1百万円(:0百万円) | ・少子化が進む中、小中学校における多様な教育活動等が可能な教育環境の確保に向けた取組を進めます。 (教育委員会) |
| 【新】県立図書館ルネサンス事業 3百万円(:0百万円) | ・県立図書館のイメージアップやサービス向上を図るとともに、県民の課題解決を支援する「利用しやすく、親しまれる図書館づくり」を進めます。 (教育委員会) |

(4) 安定した雇用の場の創出・確保

詳細については、特徴5の「成長分野と本県の「強み」を活かした産業の振興」「働く場の積極的創造と産業人材の育成・確保」に掲載しています。

当初予算における主な施策

3

誰もが健康でいきいきと暮らせる福祉・医療サービスの充実に努めます

(1) 健康長寿の推進と医療の確保

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【継・拡】めざせ！！「健康にいがた21」 作戦 104百万円(:66百万円) | ・心と体の健康を維持・増進し、健康寿命を延伸するため、がんや生活習慣病の予防とともに、自殺率の減少を図るための取組を支援します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】小児救急医療体制整備事業 47百万円(:29百万円) | ・地域での小児急患受入体制の拡充支援や、適切な受診の啓発(電話相談等)を行い、保護者の不安解消や勤務医の負担軽減を図ります。 (福祉保健部) |
| 【新】がん診療連携拠点病院等機能強化 事業 845百万円(:0百万円) | ・県民に質の高いがん医療を提供するため、がん診療を担う拠点病院が行う医療スタッフ研修やがん相談及び、がん診療機器の整備等を支援します。 また、県立のがん診療連携拠点病院(がんセンター新潟病院、中央病院)の機能強化を図るため、機器の整備を行います。 (福祉保健部・病院局) |
| 【継】医師確保対策事業 40百万円(:29百万円) | ・本県の医師不足と地域間の医師偏在に対処するため、医師の確保に取り組みます。 (福祉保健部・病院局) |
| 【新】勤務医ショートサポート事業 5百万円(:0百万円) | ・へき地等勤務医の負担軽減(休養・学会等対応)のため、勤務条件等のマッチングにより、開業医等を派遣要請のある医療機関へ短期派遣する県医師会の取組を支援します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】魚沼基幹病院(仮称)等地域 医療体制整備検討費 4百万円(:1百万円) | ・魚沼地域の医療高度化を図るため、魚沼基幹病院(仮称)の設置等に向けた検討を行います。 (福祉保健部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【新】粟島患者支援事業 1百万円(:0百万円) | ・医師が常駐していない粟島の住民が本土の医療機関を利用する際の交通費(乗船料)の一部を助成することにより、その通院負担の軽減を図ります。 (福祉保健部) |
| 【新】産科遠隔医療診断ネットワーク整備事業 【再掲】 4百万円(:0百万円) | ・産科医師への支援及び安心して出産ができる環境づくりのため、光ファイバーを利用した遠隔医療診断システムの構築を支援します。 (福祉保健部) |
| 【継】新型インフルエンザ治療薬備蓄事業 244百万円(:226百万円) | ・新型インフルエンザの発生に備え、インフルエンザ治療薬(タミフル)を備蓄します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】難病患者支援地域づくり事業 17百万円(:7百万円) | ・難病患者が地域で安心して生活し続けられるよう難病相談支援センターを運営するとともに、難病医療拠点病院を指定して重症難病患者の入院調整のしくみの整備を図ります。 (福祉保健部) |

(2) 介護予防と高齢者の自立・地域生活に対する支援

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|--|
| 【新】小規模多機能型居宅介護普及促進事業 1百万円(:0百万円) | ・介護保険の新サービスである「小規模多機能型居宅介護」の普及を促進するため、制度概要や事業所の開設手順、運営ノウハウ等について、事業者及び市町村に周知を図ります。 (福祉保健部) |
| 【継】高齢者・障害者向け安心住まいの整備 67百万円(:66百万円) | ・高齢者や障害者が住み慣れた自宅や地域に住み続けることができるよう、自宅のバリアフリー化に対する補助ややさしいまちづくりの推進等を行います。 (福祉保健部) |
| 【新】介護予防市町村支援事業 3百万円(:0百万円) | ・介護予防に関する普及啓発、市町村の担当者等の資質向上、介護予防関連事業の事業評価等を行うことにより、市町村における効果的な介護予防関連事業の実施を支援します。 (福祉保健部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|-------------------------------------|--|
| 【継・拡】認知症高齢者介護支援事業 23百万円(:20百万円) | ・認知症に関する研修を行い、認知症の介護の質の向上を図るとともに、認知症介護に関する専門相談を行うことにより、早期発見を含む地域介護体制の充実を図ります。 (福祉保健部) |

(3) 障害者の自立と社会参加を支える環境整備

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【継・拡】授産活動プロデュース事業 20百万円(:5百万円) | ・障害関係施設における授産事業の経営改善や魅力ある商品開発等に向けた取組を支援し、福祉的就労にかかる作業工賃を向上させることで、障害者の自立を促進します。 (福祉保健部) |
| 【継】地域生活支援事業 542百万円(:246百万円) | ・障害者の地域生活を支援するため、地域生活における専門的相談支援や就業等に関する相談支援を実施するほか、市町村の実施する支援事業に対して補助します。 (福祉保健部) |
| 【新】障害者自立支援特別対策事業 891百万円(:0百万円) | ・障害者自立支援法の円滑な実施を図るため、障害者自立支援対策臨時特例交付金により造成する基金を活用し、事業者に対する激変緩和措置及び新法への移行等のための緊急的な措置として特別対策事業を行います。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】障害者雇用促進能力開発事業 61百万円(:39百万円) | ・障害者を対象に、地域雇用ニーズに対応した職業訓練を実施します。 (産業労働観光部) |
| 【継】全国障害者スポーツ大会選手育成・強化事業 9百万円(:9百万円) | ・平成21年の「第9回全国障害者スポーツ大会」の新潟開催に向けて選手の育成強化を行います。 (福祉保健部) |

当初予算における主な施策

4

安全・安心で魅力ある新潟県づくりに邁進します

(1) 防災立県の推進

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|--|
| 【新】国民保護情報伝達体制整備費 5百万円(:0百万円) | ・弾道ミサイル発射情報や緊急地震速報など国が発する緊急情報を瞬時に伝達する全国瞬時警報システム(J - ALERT)を導入します。 (防災局) |
| 【継】危機管理防災センター(仮称)建設費 35百万円(:30百万円) | ・県庁西回廊北側を中心に整備予定の同センターの建設工事を着工するとともに、防災情報機能の設計等を行います。 (防災局) |
| 【新】林野火災対策資機材整備事業 13百万円(:0百万円) | ・林野火災の消火のため、ヘリコプター空中消火用資機材(大型バケット)を整備します。 (防災局) |
| 【継】ハザードマップ作成・周知支援事業 172百万円(:96百万円) | ・市町村におけるハザードマップ作成の基礎資料となる、浸水想定区域図、土砂災害危険区域に関する調査・点検、同区域図の作成等を実施します。 (土木部) |
| 【継】耐震診断の促進 218百万円(:193百万円) | ・地震時における被害を最小限に抑えるため、県営住宅や災害時に防災拠点となる県有施設や高校等の耐震診断を行うとともに、住宅の耐震診断に補助を行う市町村を支援する。 (総務管理部、福祉保健部、土木部、教育委員会、警察本部) |
| 【新】NBC災害・テロ患者受入体制整備事業 66百万円(:0百万円) | ・NBC災害・テロが発生した際の患者受入に対応する医療体制の充実強化を図るため、救命救急センター等における必要な医療資器材の整備に要する費用を助成します。 (福祉保健部) |

(2) 安全・安心で快適な県民生活の確保

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【継】「命をつなぐ高速道路」の整備促進 (直轄負担金) 2,963百万円(:0百万円) | ・日本海沿岸東北自動車道の早期整備に向けた取組を行います。 (土木部) |
| 【継】広域河川改修費 8,367百万円(:8,112百万円) | ・低平地河川等の安全度の向上や浸水被害の解消を図ります。 (土木部) |
| 【継】新潟海岸侵食対策事業 (直轄負担金) 95百万円(:99百万円) | ・海岸侵食から新潟市の中心市街地を守り、海水浴等海浜利用の促進を図ります。 (土木部) |
| 【新】土砂災害緊急事業 350百万円(:0百万円) | ・国庫補助事業の災害関連緊急事業(治山・地すべり)の採択基準に満たない小規模災害に対して、即時対応のための新たな県単公共预算制度を設けます。 (土木部・農林水産部) |
| 【新】構造計算適合性判定業務 67百万円(:0百万円) | ・一定規模以上の建築物について行う構造計算適合性判定を、指定構造計算適合性判定機関で実施し、建築確認の厳格化を図ります。 (土木部) |
| 【新】携帯電話不感地域解消促進事業 69百万円(:0百万円) | ・県内の携帯電話不感地域を解消するため、移動通信用鉄塔を整備する市町村を支援します。 (総務管理部) |
| 【継】ブロードバンド空白地域解消促進事業 35百万円(:30百万円) | ・県内のブロードバンド空白地域を解消するため、市町村の基盤整備に対する支援を行います。 (総務管理部) |
| 【継・拡】警察官の増員 (給与費) | ・厳しさを増す治安情勢や治安に対する気運の高まり受け、警察官を50人増員します。 (警察本部) |
| 【継・拡】交番相談員の増員 122百万円(:102百万円) | ・警察官のパトロール活動強化のため、交番不在対策として交番相談員を9人増員します。 (警察本部) |
| 【継】拉致被害者・家族支援事業 7百万円(:6百万円) | ・講演会等を開催し、拉致問題の全面解決を訴えるとともに、拉致被害者及びそのご家族が安心して生活できるよう、支援を実施します。 (知事政策局) |

(3) 食の安全・安心の推進

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【継・拡】適正な食品表示推進事業 2百万円(:1百万円) | ・JAS法等に基づく食品表示の一層の適正化を図るため、食品表示ウォッチャーの設置や制度周知のほか、外食での牛肉の原産地表示を効果的に進めるための方策を検討します。 (農林水産部) |
| 【継・拡】食の安全・安心プロデュース事業 11百万円(:11百万円) | ・にいがた食の安全・安心条例及び今年度策定中の基本計画に基づき、食品等の安全確認の強化と、新たに月間の設定や事業者と連携した情報発信を行います。 (福祉保健部) |
| 【継】BSE検査体制整備事業 21百万円(:27百万円) | ・県内のと畜場とと殺解体される全ての牛について、食肉衛生検査センターにおいて、スクリーニング検査を実施します。 (福祉保健部) |
| 【継・拡】にいがたクリーンランド戦略事業 (営農活動支援事業[農地・水・環境保全向上対策]を含む) 94百万円(うち86百万円) (:16百万円(うち0百万円)) | ・環境保全型農業への取組を全県的に加速させるため、地域全体での環境負荷軽減に向けた営農活動や化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減する高度な技術の確立と定着に向けた取組を支援します。 (農林水産部) |

(4) 安全で恵み豊かな環境の確保・継承

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| <p>【継】地球温暖化対策推進事業</p> <p>2百万円(:2百万円)</p> | <p>・NPO等から温暖化対策の普及に向けた先進的な企画を募集し、その実践を支援するとともに事例集として普及啓発活動に活用し、県民の地球温暖化防止活動を促進します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【新】美しい森づくりアシスト事業</p> <p>3百万円(:0百万円)</p> | <p>・森林に関心を持つ県民・団体・企業の自主的な活動の力を結集して美しい森を育てる仕組みづくりを通じて、森林(海岸保安林等)に親しむ場を創造するとともに、その重要性を広くアピールします。</p> <p>(農林水産部)</p> |
| <p>【新】漁場環境保全創造事業費 (漁場保全の森づくり事業分)</p> <p>260百万円(:0百万円)</p> | <p>・漁場環境の保全と京都議定書に基づく森林の炭酸ガス吸収量目標の達成にむけて、漁場環境が悪化している湾や入り江等の後背地の森林整備を推進します。</p> <p>(農林水産部)</p> |
| <p>【継】漁場環境保全創造事業費 (藻場造成・海底清掃分)</p> <p>380百万円(:296百万円)</p> | <p>・沿岸水域の環境改善を図り、漁場の機能を回復するため、海底清掃や水産資源を育む藻場の造成を実施します。</p> <p>(農林水産部)</p> |
| <p>【新】バイオ燃料利用推進事業 【再掲】</p> <p>2百万円(:0百万円)</p> | <p>・バイオ燃料の普及と県内水田の有効利用を推進するため、イネをはじめとするバイオマス資源を活用したエネルギー導入の可能性や技術的課題等の調査検討を実施します。</p> <p>(農林水産部)</p> |
| <p>【継・拡】ふるさとの環境づくり宣言推進事業</p> <p>73百万円(:57百万円)</p> | <p>・新潟水俣病発生地域の再生・融和を図る「もやい直し」の推進や、同地域の住民の方々に対する健康管理への支援、新潟水俣病問題に係る懇談会の開催などを行います。</p> <p>(福祉保健部)</p> |
| <p>【新】石綿健康被害救済基金拠出金</p> <p>18百万円(:0百万円)</p> | <p>・石綿による労災補償の救済対象とならない健康被害者やその遺族に対し、医療費等を支給するため、国、都道府県及び事業者が負担し運営される石綿健康被害救済基金へ県として拠出します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| <p>【新】トキをプロデュース・野生復帰推進事業</p> <p>3百万円(:0百万円)</p> | <p>・トキの野生復帰に関する普及啓発及び情報発信を行うとともにトキの野生復帰を支援する企業を拡大するためのセミナーを開催します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【継】河川環境整備費(自然再生)</p> <p>141百万円(:75百万円)</p> | <p>・トキの野生復帰を支援するため、餌場となる湿地の創出など、河川の環境保全・再生を行います。</p> <p>(土木部)</p> |
| <p>【継】緑化活動事業費</p> <p>〔「いがた緑の百年物語」関連事業〕</p> <p>12百万円(:12百万円)</p> | <p>・自然や森林と県民が共生する社会づくりのため、にいがた緑の百年物語緑化推進委員会等と連携し、緑化に対する意識啓発や地域における緑化活動支援を行います。</p> <p>(農林水産部)</p> |
| <p>【継・拡】環日本海環境協力事業</p> <p>41百万円(:41百万円)</p> | <p>・東アジア酸性雨モニタリングネットワークのネットワークセンター活動を支援します。また、光化学オキシダント対策のための調査・研究を実施します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【継】ゴミゼロ社会を目指した資源循環の推進</p> <p>80百万円(:67百万円)</p> | <p>・リサイクル等取組企業の育成・支援を行うため、優良事業所の認定、推進フォーラムの開催、企業・学識経験者等で構成する推進円卓会議の設置、技術開発や施設整備への補助等を展開します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【新】新潟環境ブランド創造・発信事業</p> <p>【再掲】</p> <p>2百万円(:0百万円)</p> | <p>・優れた環境等のブランド化に取り組むことにより、環境保全活動の活性化と環境のイメージアップを図るとともに、自然と調和し環境を大切にすくらしの定着を促進します。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【新】環境を大切にすくらしづくり・地域づくり推進事業</p> <p>【再掲】</p> <p>3百万円(:0百万円)</p> | <p>・環境教育を推進するための基本方針の策定や地域環境資源を活用した環境教育モデル事業を行います。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |
| <p>【継・拡】トキ保護増殖費</p> <p>70百万円(:45百万円)</p> | <p>・環境省の委託を受け、国際保護鳥及び特別天然記念物であるトキの保護・増殖及び野生順化訓練を行います。</p> <p>(県民生活・環境部)</p> |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--------------------------------------|---|
| 【継】人・トキのやすらぎの島推進事業 11百万円(:14百万円) | ・トキの野生復帰に向け、地域とボランティア等が協働してトキの生息環境の整備・維持管理活動を継続的に行えるシステムの構築等により、トキの生息環境の再生を推進します。 (県民生活・環境部) |

(5) 地域の魅力を高める文化・スポーツの振興

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--------------------------------------|--|
| 【新】佐渡金銀山世界遺産登録推進費 37百万円(:0百万円) | ・佐渡金銀山遺跡等の世界遺産登録に向けて、佐渡市が行う調査研究・情報発信等を支援します。 (教育委員会) |
| 【継】地域文化再発見・活用事業 6百万円(:10百万円) | ・地域の人々が誇りと愛着を感じている県内の多様な地域文化を発掘、再発見し、ポータルサイト等により、地域文化情報の受発信力の強化等を図ります。 (県民生活・環境部) |
| 【継】県立美術館展覧会費 162百万円(:131百万円) | ・近代美術館、万代島美術館において、良質な展覧会を開催します。 (教育委員会) |
| 【継】県立歴史博物館事業費 55百万円(:55百万円) | ・新潟県の特徴ある歴史・文化を紹介する歴史博物館において、「風林火山展」等の様々な事業を展開し、その成果を広く県民に還元するとともに、地域に貢献する博物館活動を推進します。 (県民生活・環境部) |
| 【継】トキめき新潟国体開催準備費 653百万円(:104百万円) | ・平成21年の国体開催に向け、県実行委員会、各競技団体、会場地となる市町村に対して支援します。 (総務管理部) |
| 【継】トキめき新潟大会開催準備費 38百万円(:12百万円) | ・平成21年の全国障害者スポーツ大会開催に向け、国体と一体に組織する県実行委員会、各競技団体等に対して支援します。 (総務管理部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| <p>【継・拡】トキめき新潟国体競技力向上対策費 551百万円(:458百万円)</p> | <p>・トキめき新潟国体に向けた競技力の向上等を契機として、地域スポーツの活性化や子どもの体力向上等を図ります。 (教育委員会)</p> |
| <p>【継】県民スポーツ推進費 12百万円(:15百万円)</p> | <p>・大規模スポーツイベントの誘致開催や地域密着型プロスポーツチームとの連携などにより、スポーツへの関心を一層高め、スポーツ文化の地域への定着を図ります。 (総務管理部)</p> |
| <p>【継】総合型地域スポーツクラブ育成事業 1百万円(:0.5百万円)</p> | <p>・地域住民のスポーツ活動を支援するため、総合型地域スポーツクラブの設立・運営に関する講習会を開催します。 (総務管理部)</p> |
| <p>【継】県立野球場(仮称)整備費 2,319百万円(:0百万円)</p> | <p>・新潟県野球文化の振興拠点として、鳥屋野潟公園総合スポーツゾーン内に県立野球場を整備する。 (土木部)</p> |

当初予算における主な施策

5

付加価値創造の観点から、県経済を持続発展させる取組を進めていきます

(1) 成長分野と本県の「強み」を活かした産業の振興

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【新】外部人材による新ビジネス展開支援事業 59百万円(:0百万円) | ・中小企業等の企画開発能力の充実及び販路開拓の強化を図るため、中小企等業の外部人材を活用した新事業展開及び新分野進出の取組に対して支援します。 (産業労働観光部) |
| 【新】にいがた産業夢おこし基金 100百万円(:0百万円) | ・(財)にいがた産業創造機構に「にいがた産業夢おこし基金」(125億円)を造成し、運用益を活用して、新たな産業の創出や成長分野の中小企業の支援に必要な事業を実施し、県内産業の高付加価値化を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】いきいき健康ビジネス創出事業 38百万円(:32百万円) | ・健康・福祉・医療分野において先導的となる、地域の多様な組織や企業同士の連携による製品・サービスの開発等を支援します。 (産業労働観光部) |
| 【継】にいがた産業創造機構事業推進費 1,159百万円(:1,366百万円) (金融的経費を除く) | ・創業・新分野進出、マーケティングや取引拡大の支援、産学連携の推進及び県産品の販路拡大・情報発信等を図るため、(財)にいがた産業創造機構が行う取組を支援します。 また、機構に新たな基金を造成し、その運用益を活用した事業展開により、中小企業の新産業の創出や成長分野への進出などを加速させます。 (産業労働観光部) |
| 【新】経営体育成総合支援事業 35百万円(:0百万円) | ・外部人材を活用して農業経営体の企画販売力強化による付加価値向上等を支援するほか、品目横断的経営安定対策に対応し設立された法人等の経営安定に必要な知識・技術習得を支援します。 (農林水産部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【継】農産物海外フロンティア開拓支援事業 11百万円(:10百万円) | ・県産農産物の輸出を促進するため、現地コーディネーターの設置や見本市への出展機会の提供等、海外への安定的な販路拡大に取り組む生産者団体等を支援します。 (農林水産部) |
| 【新】「越後杉」で家づくり総合対策事業 144百万円(:0百万円) | ・復興基金事業等の活用により震災地域で定着しつつある「越後杉」の需要を、県内全域に拡大していくため、住宅建築及び流通システムの構築等に対して支援を行います。 (農林水産部) |
| 【新】中心市街地活性化モデル支援事業 1百万円(:0百万円) | ・中心市街地の活性化のため、先進的・モデル的な事業の実施に向けて検討を行う市町村等を支援します。 (産業労働観光部) |
| 【新】まちづくり推進・啓発事業 1百万円(:0百万円) | ・新潟県中心市街地活性化検討委員会の報告を基に、中心市街地活性化に向けて県民の理解の促進を図るためシンポジウム・説明会等を実施します。 (産業労働観光部) |
| 【新】創造的研究推進費 10百万円(:0百万円) | ・県試験研究機関が、研究機関相互間、企業・地域・大学との連携等により、将来につながるシーズ研究や、地域貢献度が高く次の施策につながる研究開発を行います。 (知事政策局) |

(2) 働く場の積極的創造と産業人材の育成・確保

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【継】地場産業振興アクションプラン総合支援事業 60百万円(91百万円) | ・十日町、長岡の2産地が策定した地場産業振興アクションプランの着実な実施に向けて、効果的な支援を総合的に実施します。 (産業労働観光部) |
| 【新】産地ブランド創出・育成・強化支援事業 【再掲】 3百万円(:0百万円) | ・産地が行うブランド創出・育成・強化への取組に対して効果的な支援を行い、ブランド確立による産地製品の高付加価値化を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継】中小企業知的財産活用プロジェクト事業推進費 8百万円(:2百万円) | ・中小企業の経営者や技術者等に対し、企業の主体的な知的財産権の創造・活用を促すことにより、技術力の向上・強化を支援します。 (産業労働観光部) |
| 【継】中小企業創業支援資金 628百万円(:440百万円) | ・創業者及び創業後5年を経過していない中小企業者に対して事業資金を融資します。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】建設業活性化支援事業 25百万円(:9百万円) | ・企業統合・連携や新分野・新市場進出、専門家派遣等、建設業の活性化に資する事業に対して助成します。 (土木部) |
| 【継】実務・教育連結型若者能力開発事業(デュアルシステム) 59百万円(:55百万円) | ・若年未就職者等を対象として、テクノスクール施設内又は委託訓練と企業実習を組み合わせるデュアルシステムの職業訓練を実施し、常用雇用へ結びつけます。 (産業労働観光部) |
| 【新】農業大学校研究課程新設 15百万円(:0百万円) | ・農業人材育成のため農業大学校に研究課程を設置して、高度先進技術の習得などを内容とする講義実習を行います。 (農林水産部) |
| 【継】定住促進(リブ・インにいがた)対策事業費 19百万円(:20百万円) | ・県人口の社会減対策として、「住みたい新潟・情報サポート事業」と連携を図り、従来のUターン関連事業に加え、首都圏大学などとの連携やインターネットでのUターン登録・情報発信を強化します。 (産業労働観光部) |
| 【新】住みたい新潟・若者情報サポート事業 【再掲】 14百万円(:0百万円) | ・若者のUターン意識を醸成促進するため、情報誌やポータルサイトを制作し、新潟の暮らしの魅力等を発信します。 (県民生活・環境部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【継】ジョブカフェの設置・運営 | <p>・カウンセリングから研修等までの一貫した就職支援サービスの提供や、誘致企業・県内企業のニーズに応じた人材をオーダーメイドで育成することにより、若年者の雇用のミスマッチ解消と就職を支援します。</p> <p>(産業労働観光部)</p> |
| <p>【継】産業立地促進事業補助金</p> <p>724百万円(:889百万円)</p> | <p>・本県の次代を担う産業の形成や産業構造の高度化及び雇用機会の創出を図るため、県内に工場等を新設又は増設した企業に対し助成します。</p> <p>(産業労働観光部)</p> |
| <p>【継】誘致企業向けオーダーメイド型職業訓練の実施</p> <p>5百万円(:0百万円)</p> | <p>・誘致企業のニーズに応じたオーダーメイド型職業訓練を実施します。</p> <p>(産業労働観光部)</p> |

(3) 拠点性の向上と交通インフラ整備

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【継・拡】北東アジア地域との交流の強化・拡大 75百万円(:42百万円) | ・北東アジア地域を主軸として県の知名度の向上、人的交流・経済交流を拡大・強化する取組を行い、北東アジア地域との結びつきの強化を図ります。 [新]北東アジア交流促進戦略事業 ・黒龍江省との人的交流推進 ・新潟県北京駐在員設置 ・ロシアビジネス専門人材の雇用 ・ロシア極東への情報発信強化 [継]友好交流先との定期会議開催 [継]留学生・研修生の受入 (知事政策局) |
| 【新】新潟空港国際トランジット利用促進事業 4百万円(:0百万円) | ・新潟空港発着の乗継情報を提供するほか、乗継旅行商品の造成や空港送迎バス借り上げを支援します。 (交通政策局) |
| 【継】新潟空港拠点化推進費 24百万円(:16百万円) | ・新潟駅南口バス開設に向けた社会実験を行うとともに、中長期の空港アクセス改善に向けた調査検討を行います。 (交通政策局) |
| 【新】外貿定期コンテナ航路等拡充支援事業 33百万円(:0百万円) | ・新潟港・直江津港と中国、ロシアなど北東アジア地域との航路の開設・拡充を行う船社を支援します。 (交通政策局) |
| 【継・拡】小木直江津航路利用促進緊急対策事業 108百万円 (:0百万円[9月補正:19百万円]) | ・小木直江津航路の利用促進と二隻体制による安定的な運航への取組を支援します。 (交通政策局) |
| 【継】地域高規格道路整備計画調査費 57百万円(:65百万円) | ・上越魚沼地域振興快速道路と松本糸魚川連絡道路について、「整備区間」指定に向けた調査を行います。 (土木部) |
| 【新】国道405号道路改築事業 130百万円(:0百万円) | ・快適で活力ある暮らしを確保する社会基盤の整備を進めます。 (土木部) |

(4) 多様な観光資源を活かし地域が主体となった観光の展開

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【継・拡】新潟県観光協会の機能強化(新潟県観光協会補助金) 89百万円(61百万円) | ・外部からの専任人材の活用や組織拡充により本県の観光振興体制の強化を図る。 (産業労働観光部) |
| 【新】農と観光の連携による魅力づくり事業(うち、食と体験の魅力づくり分) 3百万円(:0百万円) | ・観光と農林水産分野が連携して、本県観光の大きな魅力である「食」の情報発信をすることにより、「食」を目的とした誘客を促進します。 (産業労働観光部・農林水産部) |
| 【継・拡】いきいき健康ビジネス創出事業 【再掲】 38百万円(:32百万円) | ・健康・福祉・医療分野において先導的となる、地域の多様な組織や企業同士の連携による製品・サービスの開発等を支援します。 (産業労働観光部) |
| 【継】心と体のリフレッシュ観光推進事業 4百万円(:6百万円) | ・「観光を楽しみながらリフレッシュする旅づくり」をテーマとした観光資源の再発見・開発に取り組む市町村等を支援する。 (産業労働観光部) |
| 【新】観光魅力創造事業 2百万円(:0百万円) | ・地域を主体とした観光地の魅力づくりや観光振興に資する新たな取組を支援することにより、観光地の魅力のアップを図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】小木直江津航路利用促進緊急対策事業 【再掲】 108百万円 (:0百万円[9月補正:19百万円]) | ・小木直江津航路の利用促進と二隻体制による安定的な運航への取組を支援します。 (交通政策局) |
| 【新】スキー次世代マーケット拡大事業 7百万円(:0百万円) | ・次世代を担う子ども達が雪やスキーに親しむ機会を増加させることにより、将来につながるスキーマーケットの拡大を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】フィルムコミッション推進事業 3百万円(:1百万円) | ・ロケーション誘致による地域再発見、交流機会の創出、ネットワークの構築等、地域活性化を図るため、フィルムコミッション活動を促進します。 (産業労働観光部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|--|---|
| 【新】佐渡金銀山世界遺産登録推進費 【再掲】 37百万円(:0百万円) | ・佐渡金銀山遺跡等の世界遺産登録に向けて、佐渡市が行う調査研究・情報発信等を支援します。 (教育委員会) |
| 【新】外客誘致重点キャンペーン 28百万円(:0百万円) | ・メディアを活用した集中的なPRを展開することにより、台湾、中国、韓国における本県の観光地としての知名度を向上させます。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】広域観光連携推進事業 3百万円(:2百万円) | ・隣接県等との連携による広域観光を推進することにより、相互送客と交流人口を拡大します。 (産業労働観光部) |
| 【新】新潟スノーファンクラブ事業 7百万円(:0百万円) | ・官民一体による県内スキー場の情報発信をすることにより、本県スキー観光の活性化を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【新】観光宣伝推進事業 5百万円(:0百万円) | ・本県の季節の魅力を打ち出した重点的なキャンペーンを展開することにより、関西方面からの誘客を促進します。 (産業労働観光部) |
| 【継】首都圏情報発信調整費 40百万円(:40百万円) | ・首都圏において、物産や観光などの新潟の魅力を、さまざまな媒体を活用して効果的に情報発信します。 (知事政策局) |

(5) ブランド化戦略

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|--|
| 【新】産地ブランド創出・育成・強化支援事業 3百万円(:0百万円) | ・産地が行うブランド創出・育成・強化への取組に対して効果的な支援を行い、ブランド確立による産地製品の高付加価値化を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継】IDS百年モノがたりプロジェクト事業 18百万円(:20百万円) | ・高い技術を有する本県生活関連産業について、ヨーロッパの市場性を見据えた価値の高いモノづくりを行い、世界に認知される新潟発のブランドの確立を図ります。 (産業労働観光部) |
| 【継・拡】にいがたフード・ブランド推進事業 38百万円(:26百万円) | ・マーケットインの視点から、県産農畜水産物のブランド戦略を構築し、首都圏の実需者等をターゲットとしたプロモーション活動を展開します。 ブランド戦略の構築 えだまめ、にいがた地鶏、南蛮E、ヤキガレイ プロモーション活動 ルレクチE、越後姫、にいがた和牛、佐渡寒ブリ (農林水産部) |
| 【新】「新潟米」ブランド力強化総合対策事業 12百万円(:0百万円) | ・「高価格に見合う新潟米」が今後とも消費者から支持されるよう、高品質・良食味米づくりの意識醸成を図るとともに、多様なニーズに応える品揃えや特色ある商品づくり、創意工夫を活かした販売促進等に「取り組む」A等を支援します。 (農林水産部) |
| 【新】佐渡金銀山世界遺産登録推進費 【再掲】 37百万円(:0百万円) | ・佐渡金銀山遺跡等の世界遺産登録に向けて、佐渡市が行う調査研究・情報発信等を支援します。 (教育委員会) |
| 【継】首都圏情報発信調整費 【再掲】 40百万円(:40百万円) | ・首都圏において、物産や観光などの新潟の魅力を、さまざまな媒体を活用して効果的に情報発信します。 (知事政策局) |
| 【新】住みたい新潟・若者情報サポート事業 【再掲】 14百万円(:0百万円) | ・若者のUターン意識を醸成促進するため、情報誌やポータルサイトを制作し、新潟の暮らしの魅力等を発信します。 (県民生活・環境部) |

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|--|
| <p data-bbox="209 282 671 315">【新】新潟環境ブランド創造・発信事業</p> <p data-bbox="639 331 719 365">【再掲】</p> <p data-bbox="432 421 719 454">2百万円(:0百万円)</p> | <p data-bbox="742 282 1390 454">・優れた環境等のブランド化に取り組むことにより、環境保全活動の活性化と環境のイメージアップを図るとともに、自然と調和し環境を大切にするくらしの定着を促進します。</p> <p data-bbox="1142 465 1382 499">(県民生活・環境部)</p> |

(6) 農山漁村の多面的機能の発揮

| 事業名・予算額 | 事業内容 |
|---|---|
| 【新】農地・水・環境保全向上対策事業 540百万円(:0百万円) | ・担い手の育成確保、経営発展と優良農地の保全を図るため、地域全体で取り組む共同活動を支援します。 (農地部) |
| 【継】中山間地域等直接支払制度 3,955百万円(:3,955百万円) | ・中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保するため、継続した農業生産活動等を行う農業者等に対して、直接支払いを実施します。 (農林水産部) |
| 【新】農と観光の連携による魅力づくり事業(おとなのグリーン・ツーリズム分) 3百万円(:0百万円) | ・団塊世代等を新たな対象とした魅力あるグリーン・ツーリズムを展開するため、観光ビジネスとの連携による物語性のある体験交流商品づくり等を支援します。 (農林水産部) |
| 【新】バイオ燃料利用推進事業 2百万円(:0百万円) | ・バイオ燃料の普及と県内水田の有効利用を推進するため、イネをはじめとするバイオマス資源を活用したエネルギー導入の可能性や技術的課題等の調査検討を実施します。 (農林水産部) |

当初予算における主な施策

6

「効率的な政府」の実現のため、「選択と集中」を一層進めます

「効率的な政府」の推進

| 事業内容等 | | |
|---|--------------|---------------|
| 事務の合理化・効率化による職員給与費等の減 | 27億円 | |
| (政令市への事務移譲に伴う削減分を除く) | | |
| 事務の効率化や職員の能率性向上、住民ニーズに対応した職員の適正配置などにより、職員数を削減します。 | | |
| 知事部局 | 7,070人 | 6,850人(3.1%) |
| 民間賃金を反映した給与構造改革を実施しています。 | | |
| 互助会補助金を廃止します。 | | |
| 政令市への事務移譲 | 153億円 | |
| 必須事務(802 事務) | | |
| 一般国道、県道の管理 | | |
| 児童相談所の設置 | | |
| 県費負担教職員の任免 | | |
| 大規模小売店舗立地法に基づく届出の受理 など | | |
| 任意事務(311 事務) | | |
| 知的障害者更生相談所、身体障害者更生相談所の設置 | | |
| 薬局の開設許可 | | |
| 農用区域内における開発行為の許可 | | |
| 農地転用許可 | | |
| 都市再開発事業の施行認可 | | |
| NPO法人の設立認証 など | | |
| (H17.11.29 基本協定による) | | |

事業内容等

「選択と集中」によるスリム化・効率化の推進 53億円

県出資法人に係る派遣職員等の削減、人件費・事務費等のスリム化などを実施します。

(財)にいがた産業創造機構

(財)新潟県文化振興財団

(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団 など

内部管理経費等間接経費を縮減します。

総務事務プロセス改革の推進

庁舎・各種施設の維持管理契約等の見直し

経常経費の見直しの徹底

指定管理者制度の活用による効率化を進めます。

自然科学館

鳥屋野潟公園

東北電力ビッグスワンスタジアム

新潟コンベンションセンター など

事業の重点化を図ります。

費用対効果、優先度を踏まえた事業採択の重点化

事業実績に基づいた精査

役割分担の観点からの事業の見直し

産業団地等にかかる短期貸付金の見直しについて

出納整理期間を用いた現行の貸付手法を廃し、明確に当年度内に限った貸付・返済の手法に改めます。

県営工業団地造成事業貸付金

新潟東港臨海用地造成事業貸付金

中条中核工業団地貸付金